



低炭素社会に向けて

地球温暖化の原因はなんだろう？

二酸化炭素はどこから出るのか？



クイちゃん豆知識

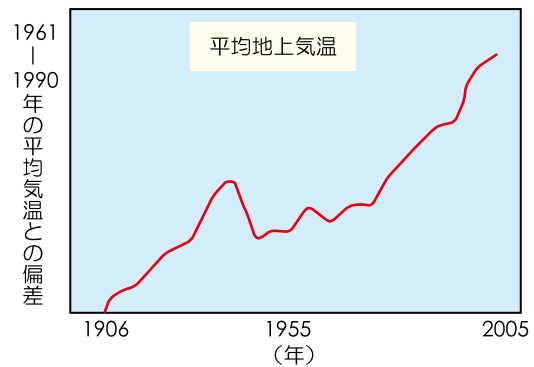
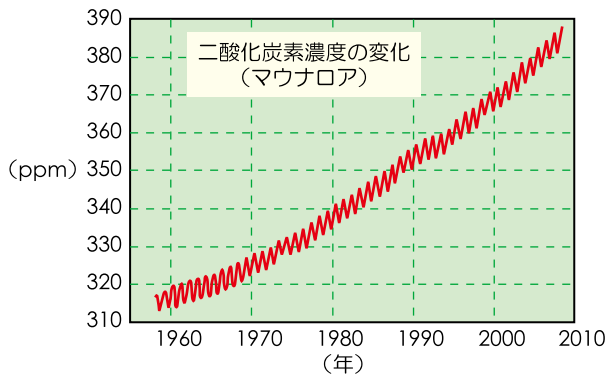
他の温室効果ガスは？

二酸化炭素のほかにも温室効果ガスには、メタンガスや一酸化二窒素、代替フロンなどがあります。メタンガスは下水処理場や家畜のふん尿から、一酸化二窒素は自動車の排気ガスから、代替フロンはカーエアコンなどから出ています。このように温室効果ガスはみんなの暮らしに関連したところから出ています。

太陽の熱を吸収する温室効果ガスのおかげで、地球の平均気温は快適な温度に保たれてきました。それが近年、発電するためにたくさんの石油や石炭を燃やして二酸化炭素を大量に出したり、開発のために二酸化炭素を吸収する森林を伐採したことで、空気中の二酸化炭素が増えたことが地球温暖化の原因とされています。私たちは普段の暮らしのどんなところで二酸化炭素を出しているのでしょうか？

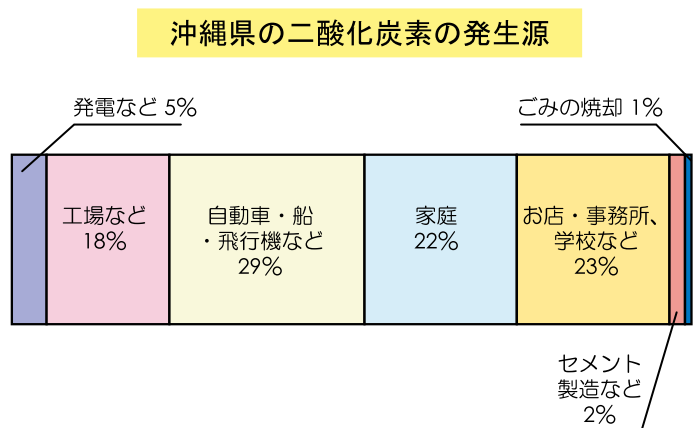
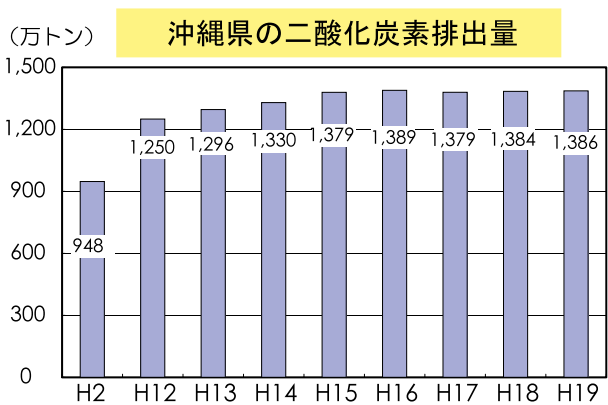
世界の二酸化炭素の現状

世界の二酸化炭素排出量は約288億トンで、中国(21%)、アメリカ(20%)、ロシア(5%)、インド(5%)、日本(4%)の順で多くなっています。空気中の二酸化炭素濃度は年々高くなっていて、それに合わせて、地球の平均気温も上がり続けています。このままだと2100年までに最大6.4℃上がるといわれています。



沖縄県の二酸化炭素の現状

沖縄県の二酸化炭素排出量は、1,386万トンで、1990年(平成2年)から約1.5倍も増加しています。「自動車・船・飛行機」から29%、「お店・事務所、学校など」から23%、「家庭」から22%の割合で排出されています。(温室効果ガスの量を二酸化炭素の量に換算)



エコクイズ

二酸化炭素について答えよう(正解を○で囲みましょう)

- 二酸化炭素の濃度は年々(ア. 低くなっている イ. 高くなっている)
- 地球の平均気温は年々(ア. 上がっている イ. 下がっている)
- 沖縄県の二酸化炭素は平成12年に比べ(ア. 減っている イ. 増えている)